



卓話モデル2

職業奉仕とは

国際ロータリー 第2570地区
2024-25年度職業奉仕委員会

職業奉仕とは

ロータリーの目的

2つの標語

職業宣言

決議事項23-34

四つのテスト

ロータリアンの行動規範

日本語では 職業奉仕

英語では ボケーショナル サービス
Vocational Service

職業奉仕の言葉を分けて考えてみます

職業とは、何か事業をして**儲ける**こと

奉仕には**儲ける**という概念はない

ボケーショナルを、職業、仕事、天職と置いていいが、
サービスをどう捉えるかが問題。

即ち、職業奉仕は**仕事とサービス**の関係です。

ロータリーの目的

ロータリーの友の横組み 6 ページ

「ロータリーとは」、と「ロータリーの目的」
「四つのテスト」

ロータリーの目的

「ロータリーの目的は意義ある事業の基礎として
イデアル オブ サービス (サービスの理念) を奨励し、
これを育むことにある。」

ポール・ハリスの願い

20世紀初頭のシカゴでは・・・

悪徳、信用不安より自分は自分で守る

儲けた者が勝ち

一神教の世界では・・・自分は正しい、

騙された人が悪い

この状況を良くしようと、ロータリーを作った

標語 2つ

「最もよく奉仕（サービス）する者最も多く報いられる」

One profits most who serves best アーサー・F・シェルドン

「超我の奉仕(サービス)」

Service above self フランク・コリンズ

最もよく奉仕するもの最も多く報われる。を普通に読むとその見返りがあるように聞こえる。 自分の上にサービスを置くことで、自分を後にしてサービスをしよう。すべてを乗り越えて、自分が奉仕すること。

ロータリーの目的の第2項

職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて 価値あるものと認識し、社会に奉仕（サービス）する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること

サービスは求める人と提供する私の2人ですが、これだけではだめで、**モラルの向上も必要です。**

倫理訓（1915年） 職業宣言（1989年）

日本では 近江商人の三方良し

職業宣言 1989年

- 1) 職業はサービスの一つの機会なりと心に銘せよ。
- 2) 職業の倫理的規範、国の法律、地域社会の道德基準に対し、名実共に忠実であれ。
- 3) 職業の品位を保ち、自ら選んだ職業において、最高度の倫理的基準を寄進すべく全力を尽くせ。
- 4) 雇主、従業員、同僚、同業者、顧客、公衆、その他事業または専門職務上関係を持つすべての人々に対し、ひとしく公正なるべし。
- 5) 社会に有用なすべての業務に対し、当然それに伴う名誉と敬意を表すべきことを知れ。
- 6) 自己の職業上の手腕を捧げて、青少年に機会を開き、他人からの、格別の要請にも応え、地域社会の生活の質を高めよ。

ロータリーの目的

ロータリーの目的は、意義ある事業「**の**」基礎としてサービスの理念を奨励し、これを育むことにある。

意義ある事業「**を**」基礎としてではありません

奉仕と考えるから「**を**」となる

事業の基礎にサービスの考え方を持っていくこと

ボケーショナルサービスとは

- ▶ ロータリーはサービスを志向する団体
- ▶ サービスとは、貴方の望むことをしてあげること
- ▶ 職業でサービス第一とすると大いに報いられる

ご清聴ありがとうございました